

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第4区分  
 【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公開番号】特開2003-213352(P2003-213352A)  
 【公開日】平成15年7月30日(2003.7.30)  
 【出願番号】特願2002-17453(P2002-17453)  
 【国際特許分類第7版】

C 2 2 C 1/08

C 2 2 C 32/00

【F I】

C 2 2 C 1/08 E

C 2 2 C 1/08 F

C 2 2 C 32/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月19日(2003.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

酸素Oを元素Xにすると、Si, Mn, P, Al, Zn, Ti, Ni, Cr, Co, Fe, Be, Mg, Cd, In, Zr, Sn, Ce, Ca, Ga, B, Sb, Tl, Pb, Nb, Ta, Bi, Li, Mo, W, V, Pb, Hfから選ばれた1種又は2種以上の金属を元素Zに、元素Zと異なりAg, Cu, Ni, Fe, Pd, Co, Au, Pt, Cr, Mo, W, Ti, Zr, Hf, V, Nb, Ta, Ge, Sn, Pbから選ばれた1種又は2種以上の金属を元素Yに使用する請求項1記載の製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

機能性微粒子として酸化物を分散析出させた多孔質構造体では、酸素Oを元素Xに、Si, Mn, P, Al, Zn, Ti, Ni, Cr, Co, Fe, Be, Mg, Cd, In, Zr, Sn, Ce, Ca, Ga, B, Sb, Tl, Pb, Nb, Ta, Bi, Li, Mo, W, V, Pb, Hfから選ばれた1種又は2種以上の金属を元素Zに、元素Zと異なりAg, Cu, Ni, Fe, Pd, Co, Au, Pt, Cr, Mo, W, Ti, Zr, Hf, V, Nb, Ta, Ge, Sn, Pbから選ばれた1種又は2種以上の金属を元素Yに使用する。